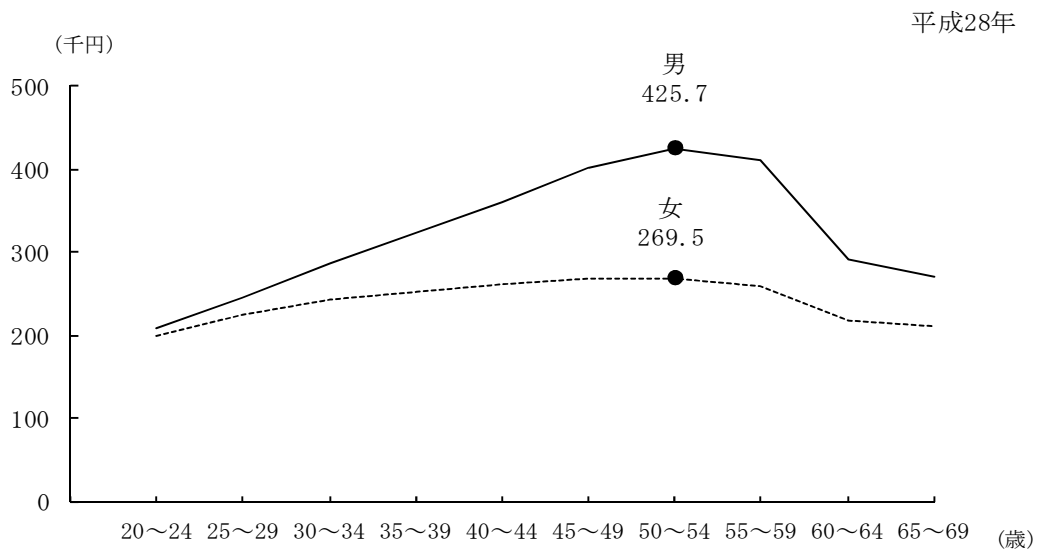


(2) 性別にみた賃金

男女別に賃金カーブ*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で425.7千円（20～24歳の賃金を100とすると203.6）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性も50～54歳の269.5千円（同135.1）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢(階級)とともに変化する賃金の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金のピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男			女		
	賃金 (千円)	対前年増減率 (%)	年齢階級間賃金格差 (20～24歳=100)	賃金 (千円)	対前年増減率 (%)	年齢階級間賃金格差 (20～24歳=100)
年齢計	335.2	0.0	160.3	244.6	1.1	122.6
20～24歳	209.1	2.0	100.0	199.5	1.5	100.0
25～29	245.8	1.0	117.6	225.1	1.6	112.8
30～34	286.9	1.5	137.2	243.4	2.1	122.0
35～39	323.8	0.8	154.9	253.6	1.8	127.1
40～44	360.7	0.3	172.5	261.4	-0.5	131.0
45～49	401.3	-1.1	191.9	268.0	0.5	134.3
50～54	425.7	-1.0	203.6	269.5	1.0	135.1
55～59	411.8	0.0	196.9	259.6	1.8	130.1
60～64	291.3	-0.2	139.3	218.2	-1.6	109.4
65～69	270.7	2.3	129.5	212.1	-5.3	106.3
年齢 (歳)	43.0			40.7		
勤続年数 (年)	13.3			9.3		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、全ての年齢の者を含む。以下同じ。